

(発行)

*働きやすい職場をめざす

(連絡先) ルネサス武蔵の会

*東村山市恩多町3-11-18 谷口利男

*電話・FAX ; 042-394-0937

*メール:musashinet@jcom.home.ne.jp

*要望・意見を気軽に寄せ下さい。

電機連合、春闘方針を決める

ベア一千円を要求に!

15年ぶりに 残業代を引上げへ

電機連合の中央委員会（1月24日～25日）で08年春闘で前年と同じ月額2000円以上の賃金改善を統一要求する方針を決めた。長時間労働の解消やワーク・ライフ・バランスの実現を

目指し、時間外手当の割増率改善も15年ぶりに求めることにした。

電機業界は増収増益基調だが、企業間の業績格差拡大や景気の先行きへの不安感もあり、電機連合の中村正武委員長は「例年以上に厳しく難しい交渉になる」との挨拶をした。

月40時間超の現状30%、休日45%だが、ともに50%以上への引き上げを目指すことにした。中村委員長は

「懐を増やすという考え方はではない。優秀な人材を確保するためにも働き方を変える必要がある。コストではなく、明日への投資としてとらえるべきだ」と強調したとマスコミで報道されています。

主要電機各社の要求方針

	賃上げ額(円)	一時金月数	(前年比)
日立	2000	5.0	前年と同じ
三菱電機	2000	6.0	0.22カ月増
シャープ	2000	5.5	前年と同じ
東芝	2000	業績連動	
松下電器	2000	業績連動	
富士通	2000	業績連動	
NEC	2000	業績連動	
三洋電機	2000	業績連動	

た「職種別賃金要求方式」を継続し、代表職種として「開発・設計職」で賃金改善を要求する。大手電機の労組は、3年ぶりに統一要求に参加する三洋電機労組も含め、上表の要求方針があらかになった。時間外割増率は、

ルネサス労組も

生活改善が実感できる闘いを

ルネサス労組でも春闘要求の論議が始まり、諸物価の値上がりなどの中、全員が生活改善を実感できる「賃金」「一時金」を実現させれる要求を練り上げていきます。

集積回路

*今年の春闘は久しぶりに賃上げへのフオーロの風が吹いています。近年は定期昇給の廃止や

ベアゼロ・昨年は500円で終わる一方で増税や各種保険料、諸物価の上昇で家計は悲鳴をあげています。第一生命経済研究所の永浜主任エコノミストは「平均的世帯で年間1万5000円」の負担増との試算を発表しています。こうした生活環境の悪化の中でベア2000円の要求に寂しさを感じます。電機労働者懇談会が調査した「生活に必要な金額」の加重平均は3万7000円となっており、生活実感としては納得できる額です。08春闘、掛け値なしの要求の満額回答を勝ち取っていきましょう。

08年春闘勝利「電機をつどい」



なくそう貧困、変えよう格差社会
暮らしを守る08春闘を！

電機労働者懇談会（電機懇）は、08年1月19日（土）午後1時30分～5時にかけて東京地評会館会議室にて、電機ユニオンとの共催で「08春闘、電機をつどい」を開催しました。このつどいには、14職

場・3団体から47名が参加しました。

討論は、日立の職場から、若い派遣社員が増え、時給800円で正社員と同じ仕事をしていると発言。「車を売って電車通勤に変えた労働者もいる。正社員になりたいという声強い」と発言しました。

東芝の職場は、成果主義賃金が再度見直され、裁量労働制の残業時間相当分の手当をさらに削るなど、人件費総額をさらに削ろうとしていると批判しました。

NECの職場から、神奈川県内にある子会社の工場統廃合で、700人の労働者の県外異動と早期退職募集を計画していると報告。「異動できない人が本人の意思に反して早期退職させられることがないように声をあげていきたい」と発言しました。

沖電気の職場から、時給750円のパートで21年も正社員と同じように働く女性の例をあげ、「改正パート法を生かして正社員への転換などを労働組合に働きかけている」と発言しました。

サンケン電気の職場から、アンケートの取り組みの経験を発言しました。

講演は、「政治経済情勢の特徴と08春闘の課題」と題して牧野富夫さん（日本大学名誉教授）が行ないました。

「電機をつどい」に参加して

1月19日の「電機をつどい」、日本大学名誉教授の牧野富夫さんを講師に春闘学習会が開かれた。まず初めに「格差社会現象の本質」ということで話された。「この格差というのは、資本家と労働者の階級間格差が広がったということだ」といわれ、いままで私は単に正規と非正規との格差としか考えていなかったのは間違いだったと気づかされた。ここ5年間で企業利益は1.8倍、役員報酬2.7倍、配当金3倍、それなのに労働者の賃

金はなんとマイナス3.8%の減少とのこと。

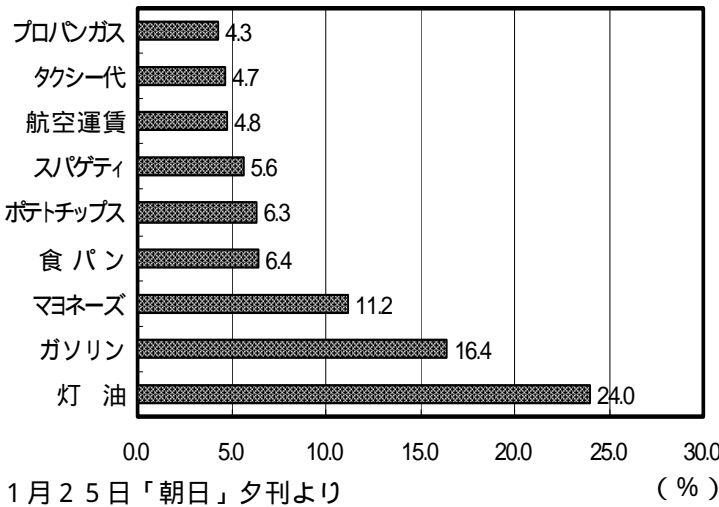
「労働者内部の格差は格差でなく差別だ」といわれ、なるほどと思った。賃金制度が成果主義に変わってきているが、そもそも賃金とは労働力の再生産をするためのもので、成果主義はその生計費原則が風化されている。

昨年はホワイトカラー・エグゼンプションの導入を阻止しました。広範な労働者の要求と運動の高まりは「運動すれば変わる」という実感を与えるもので、08春闘への取り組みが期待されます。 H

消費者物価 0.8%上昇

9年9カ月ぶりの高い伸び

総務省が25日発表した07年12月の全国消費者物価指数（CPI、05年＝100）は



休憩室

「tapp(タスポ)

たばこ自動販売機で必要な成人識別カード

「大相撲」

千秋楽の横綱相撲
日本人も強くなつてよ

「マック店長」

店長とも言えども管理職でない
勇気ある訴えで勝利判決

値上げ止まらない 電力 ガス大幅 牛乳30年ぶり

電気や都市ガスの料金が4月から大幅に上がる見通しが25日、明らかになった。牛乳の30年ぶりの値上げも同日、発表された。パンやめん、菓子類に使われる小麦も再値上げされる。07年12月の全国消費者物価指数が高い上昇率を記録したの続く、身近な商品やサービスの相次ぐ値上げは、賃金が伸び悩む消費者の心理を冷やませ、景気を失速させる可能性がある。

値上げは食料品にも及ぶ。乳業大手の日

本ミルクコミュニティは25日、主力の「メグミルク牛乳」を、4月から3・8〜7・1%値上げすると発表した。原油高などが響き、飼料や包装材の価格が高騰しているため、30年ぶりの値上げに踏み切る。同社はヨーグルト飲料やデザートなども含め約170品目で平均5・1%値上げする。

(1月26日「朝日」より)

生活を守るため08春闘を頑張りましょう。

職場だより

誰もが賃上げを

○八年春闘が始まった。昨年は五〇〇円相当分が全員に一時金で支給されたが、毎月の賃金アップにはならなかった。成果主義賃金が導入され、成果をあげるためそれぞれ皆頑張っているのに、号俸が上がるのは一部のひとで、号俸があがらな

日立、半導体グループ 子会社を再編する

日立は1月21日、半導体のグループ会社を再編すると発表した。3月31日付で日立超Lに対して、アキタ電子システムズの全株式を譲渡。日立超Lはアキタ電子を傘下に収めて一体運営をする。

日立超Lは07年度売上高315億円の見通し。アキタ電子は同売上高19億円の見通し。両者ともLSIなどの設計、開発、販売を手掛け、事業が似通っている。(1月22日付「日刊工業新聞」より)

08年春闘に 期待しています

08春闘は、賃上げは2000円以上の要求で統一されそうですが、一時金の要求は各社でバラつきとなりそうです。日立の5ヶ月に対して三菱電機は6ヶ月とのこと。

れば前年の賃金と変化なしというのではがっかりしてしまう。今年の春闘ではぜひとも、全員の役割給をアップさせてもらいたい。 M

映画「母べえ」を 観て感じたこと

マスコミでも高い評価をされている映画「母べえ」を観ました。監督山田洋次、主演吉永小百合さんと期待をしていました。内容は、太平洋戦争の時代、治安維持法違反で捕らえられたドイツ文学者の父と幼い姉妹と母

ルネサスは両社の半導体事業部門が統合されて設立された会社であり、それぞれの会社から移籍した方々は複雑な気持ちとなっています。半導体事業の業績は波がある訳ですが、数年間という長い期間での業績を判断しての対応が必要ではないでしょうか。職場の期待に応える取り組みを期待をしたい。 T

絵手紙でご挨拶



らとの手紙を交わしながら賢明に生きよつとする息の詰まるような時代のお話でした。平和の尊さをしみじみ伝える作品で、何回も涙する場面に遭遇しました。こうした歴史を見つめると、戦争と言論統制はセットで国民に忍び寄って来るものだと感じました。二度とあの時代がこないようにしていかねければならないと感じました。 Y

編集後記

この一月は寒い日が続きましたが体調管理は大丈夫でしょうか。原油の高騰で暖房費を節約された家庭も多かったと思います。生活は諸物価の値上がりで苦しくなっています。二月には春闘も本格的になり賃上げを勝ち取るために頑張らましょつ。(T)